

和歌山市管工事業協同組合青年部

- 担当役員 玉井朗登
- 実施日 平成17年11月11日（金）
- 参加者 90名【市立山東小学校（生徒48名、教員3名）
市立東山東小学校（生徒29名、教員2名）
案内役（青年部役員8名）】

エコ倶楽部探検隊（環境問題研究教室）が11月11日（金）和歌山市管工事業協同組合青年部の皆さんにより、結成されました。今年も和歌山市教育委員会の協力により、小学4年生を対象に、山東小学校（51名）・東山東小学校（31名）の生徒の皆さんに参加していただきました。当日は大型バスを貸切り、加納浄水場（和歌山市水道局）・紀の川大堰“水ときらめき紀の川館”（国土交通省）・中央終末処理場（和歌山市下水道部）の3施設を見学しました。昨年の加太小学校・城北小学校に続き、今年も2校の小学校が参加したため、バスによるピストン運行には、青年部の皆さんも大変苦労されたようです。エコ倶楽部探検隊は、全国管工事業協同組合連合会（通称-全管連）青年部協議会による全国的な事業でもあり、和歌山市青年部としては、市内全部の小学校に参加していただけるよう長期的な事業展開を目指しているそうです。両校の生徒の皆さんも、各施設の職員の方々に大変親切に案内をしていただき、熱心に説明を聞いていました。市教育委員会においても、4年生の社会授業として“水道”を習うので実際に水道施設を見学できることは、子供たちには目で見る授業として役立つと期待しています。尚、ご協力賜りました方々には、心よりお礼申し上げます。後日、小学生より感想文を頂きましたので、ご紹介させていただきます。

「浄水場の見学」

ほくは、見学に行つて、紀の川がとても汚くなっている



集合写真—紀の川大堰前にて

のが分かりました。でも、浄水場でとってもきれいにしてくれるのでうれしいです。浄水場の人にかんしゃしなくてはいけないと思いました。

つぎは、水ときらめき館です。いろいろな展示をしてました。パソコンクイズがありました。でも、いっぱいならんでいたのできませんでした。でも2階のかんし室を見ってきました。紀の川大ぜきのちかくにいっぱいコイがいました。すごかったです。

最後は、中央終末処理場です。ここは、下水をびせい物に汚れを食べてもらってきれいにします。空気でかっばつに動くので、地下の空気管から空気をあたえてからかっばつに動いてそうじしてくれるびせい物はすごいです。とっても頭がいいと思います。

山東小学校 4年1組 中村けいじろう

「水を知って」

最初に行つた「加納浄水場」では、よごれた水をきれいにして、家などに送るまでを勉強させていただきました。原水の紀の川の水を、大切にしようと思いました。

次に行つた「水ときらめき紀の川館」では、紀の川に沿つてある山などの名前がありました。3階からの紀の川、きれいでした。最後に行つた「中央終末処理場」では、よごれた水をきれいにして、川や海に流すまでを勉強させていただきました。

紀の川の事がよく分かりました。ありがとうございました。これから水をきれいにする工夫をしてみます。

山東小学校 4年1組 石座礼菜

「見学に行つて」

11月11日に、ほくは社会見学で浄水場に行きました。はじめは、加納浄水場で、水をきれいにするいろいろな機械がありました。次に水ときらめき紀の川館に行きました。紀の川大ぜきの事がよくわかりました。さいごに中央終末処理場に行きました。そこでは、下水道の役わりや、地下に行つて下水道の水を見せてもらいました。社会見学に行つてはじめて知つたことが山ほどありました。これから水をきれいに使わないといけないと思いました。

山東小学校 4年2組 山口正ご



加納浄水場



水ときらめき紀の川館でのビデオ説明



バスの中での子供達